

6 号様式

排 出 量 削 減 報 告 書

		☒ 新規 ☐ 変更	
(宛 先) 京都府知事		令和 8 年 7 月 6 日	
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府久世郡久御山町野村村東125-1		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 兵藤製作所 代表取締役 兵藤高秀 電話 0774-43-8691	

主たる業種	金属製品製造業	細分類番号	2	4	0	0
事業者の区分	☒ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☐ 業務部門 ☐ 運輸部門					
計 画 期 間	R 6 年 4 月 ～ R 9 年 3 月					
基 本 方 針	環境保全活動を意識し、全従業員がCO2排出量削減を目指して出来る事の取り組みをする。					
計画を推進するための体制	管理者が毎月の使用量を表やグラフにして周知し、CO2排出量削減等の実施・進捗管理を行う。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温 室 効 果 ガ ス の 排 出 の 量	基準年度 (R4～R5) 年度	第 1 年 度 (R6) 年度	第 2 年 度 (R7) 年度	第 3 年 度 () 年度	3 年平均増減率 (基準年度比)
	事 業 活 動 に 伴 う 排 出 の 量	106.9	104.4	113.9	トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量				トン	
	評 価 の 対 象 と な る 排 出 の 量	110.5 トン	104.4 トン	113.9 トン	トン	パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-5.5 %	3.1 %	%	
	目 標 の 根 拠	省エネ活動を実施するにあたり、電力会社の変更・デマンド設置したことで見てすぐ使用量が分かり、電力の削減に取り組める。				
具体的な取組及び措置の内容	1 年 目	デマンドを見て温度設定したり、電気や換気扇をこまめに見て必要のない箇所は消すことを心がけたりした。				
	2 年 目	電気使用量が増加傾向にある際、周りに周知したり、使っていない所を消したりして削減に務めた。(特記事項記入)				
	3 年 目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	可能な限りのペーパーレス化・廃棄物の分別、地域の清掃活動など。					
特 記 事 項	2026年8月から三次元測定導入により365日24時間温度管理(クーラー)が必要となる。					

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。